

平成 3 1 年度 学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	23		学校名	茨城県立水戸商業高等学校					課程	全日制			学校長名	武石 仁		
教頭名	柴沼 克仁										事務室長名	飯岡 孝行				
教職員数	教諭	53	養護教諭	1	常勤講師	2	非常勤講師	3	実習教諭, 実習講師, 実習助手	4	事務職員	3	技術職員等	3	計	72
生徒数	小学科		1年		2年		3年		4年		合計		合計 クラス数			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	商業科		50	70	47	74	60	59			157	203	9			
	情報ビジネス科		46	34	37	43	50	28			133	105	6			
国際ビジネス科		23	57	27	53	27	52			77	162	6				

2 目指す学校像

文武両道の精神を重んじ、知・徳・体の調和のとれた教育を実践し、情操豊かで創造性に富み、地域社会やビジネス界が求める幅広い知識と技術を備えた人間性豊かな人材を育成する学校

3 現状分析と課題 (数量的な分析を含む。)

項目	現状分析	課題
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・上級資格取得による目的意識の高揚と学習意欲の向上を図っているが、家庭学習1時間未満の生徒がほとんどである。 ・生徒の学びが受動的であり、能動的な学びができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明確な目標を持たせ、学習意欲の向上を図る必要がある。 ・新学習指導要領を踏まえて批評・論述・討論などの学習活動を充実させる必要がある。
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生になっても、就職と進学について決定できない生徒が多い。 ・進学はほとんどの生徒が推薦・AO入試を利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年から3年まで計画的に進路指導をする必要がある。 ・一般入試及び大学進学後に困らないような教育課程の編成が必要である。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・以前と比べて挨拶のできない生徒が増えてきている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・規範意識高揚やマナー向上を図る取組等の実施が必要である。

別紙様式 1 (高)

	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車乗車時のマナーや交通ルールが不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールの遵守と事故防止の徹底が急務である。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・文武両道の精神のもと、部活動に積極的に参加する生徒が多い。 ・生徒は特別活動部主催の行事に積極的に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習と部活動の両立を図れるよう継続的に支援する必要がある。 ・学校行事の時期、内容を十分に吟味する必要がある。

4 中期的目標

<ol style="list-style-type: none"> 1 道徳教育を充実させ、社会性や豊かな人間性を育成する。 2 「何のために学ぶのか」という明確な目標を持つことで学習意欲を向上させ、主体的な学びを実現させる。 3 生徒が自らの在り方・生き方を考え、自らの意思と責任で進路を主体的に選択する資質・能力を育成する。 4 生徒が生き生きとした学校生活を送れるように、生徒の自主的な活動の充実を図る。 5 生徒が明るく安心して学べる学校づくりを目指し、地域社会と連携しながら校内指導体制を充実させる。

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
1 豊かな心を育む教育の推進	<p>「道徳」の授業をとおして、互いに認め合い、励まし合う生徒指導の視点を取り入れた授業づくり・集団づくりを推進する。</p> <p>しっかりと挨拶をすることで豊かな人間関係を築き、コミュニケーション能力を鍛える。</p>
2 確かな学力の育成と専門性の深化	<p>学習意欲を喚起する授業と一人一人が主体的に取り組む学習指導を実践する。</p> <p>各学科に応じた専門的知識と技能を習得し、主体的な進路実現を図る。</p>
3 社会の変化に対応した人材の育成	<p>他者の困りごとを解決できるよう、起業家教育に取り組むとともに、情報化、グローバル化に対応した人材を育成する。</p> <p>キャリア教育を充実させ、体験的活動をとおした望ましい勤労観・職業観を育成するとともに、地域理解を深めさせる。</p>
4 特別活動、部活動の充実	<p>ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として主体的、実践的な態度を育てる。</p> <p>部活動をとおして人との関わりを学び、充実した学校生活を送れるよう支援する。</p>
5 開かれた学校づくりの推進	<p>生徒、保護者、地域の声を受け止め、連携・協力して開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>地域とのふれあいを大切に、異校種及び地域住民との交流を図る。</p>